2016-17 “INTERNATIONAL ROTARY　DISTRICT2770
IWATSUKI ROTARY CLUB

Weekly Report

クラブ・テーマ　「時流にあわせた変化と発展」

会　長 小田光司　　例会場 ： 割烹「ふな又」　例会日：木曜日　点鐘 12:30～13:30
幹　事 田中芳明　　事務所：さいたま市岩槻区本町 3-8-2-203　℡048-758-0680　FAX048-758-0681
会長Ｅ 小林利郎　　htt://www.iwatsuki-rotaryclub.jp　E-mail:info@iwatsuki-rotaryclub.jp

小田光司年度　第42回　通算2613例会　　平成29年6月15日

お客様紹介

浦和中ロータリークラブ
会長エレクト 横田 松博　様

「小田会長、田中幹事、一年間本当にお疲れ様でした。
私自身も何かとご縁の深いクラブでございます。今後ともお付き合い頂ければと思います。
小林会長エレクト、同期になりますので宜しくお願い致します。」

幹事報告　　幹事　田中芳明

1、 地区より第１４回　日韓親善会議のご案内が届いています。
日時：平成２９年９月２３日
場所：グランド・ハイアット・ソウル
それに伴い日韓親善会議２泊３日の募集要項が届いています。
2、 公益財団法人ロータリー米山記念奨学会よりハイライトよねやま２０７号が届いています。
以上２点です。

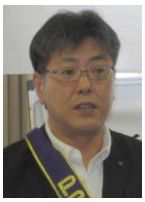
表彰

本年度の会員増強活動に際し、活発に新会員を紹介して下さった鈴木真樹会員に対し、小田会長よりスポンサーバッジを贈呈致しました。
鈴木会員、有難うございます！

新旧理事会

以下のとおり、本年度理事および次年度理事の方におかれましては、明日、6月16日（金）午後5時より、ふな又２階（例会場）におきまして、新旧理事会を行います。
ご多用のところ恐れ入りますが、ご出席を宜しくお願いいたします。

年度を振り返って



会長　小田光司

なんとか一年間やり遂げられそうです。とうとうここまで来ました。皆様本当にありがとうございます。

「年度を振り返って」ということなので、私なりに感じた一年間の総括をしたいと思います。

私は私なりのヴィジョンと信念を持って一年間やり通しました。
初めに会員数の減少によりクラブの運営にかなりの危機感をもちました。運営にかかる費用を考えると頭の痛いことばかりでしたが、新会員の獲得のために会費を下げました。当然のように会費を下げると、新会員が入ってくれるまではクラブの会費収入は目減りします。幹事と予算を考えていると、明らかに足りないので三名分の会費収入をあらかじめ計上して予算を組みました。組織や事業の見直しから始め、年度計画表や週報、その他の配布物等のコスト削減を実行しました。幹事と事務局には本当に苦労させたと思います。

なんとか年度をスタートさせることができ、幸運にも新会員を七名迎えることができました。上半期で五名の増強ができたときに、幹事と大丈夫かもしれないと若干ではありますがホッとしたのを覚えています。

しかし、幸か不幸か今年度に限って交換留学生の申し込みが三名ありまして、一名が試験を通過してフランスに行くことになりました。おめでたいことではありますが、申込書類の受付窓口であった岩槻クラブには交換留学生事業を行うことはできませんでした。申込書類が出された当初から、第四グループの会長幹事会には、経緯の説明と岩槻クラブの立場を説明させていただいていたので非難されることはありませんでしたが、結果として第四グループの皆様に迷惑をかけることになってしまったのが残念です。また更に岩槻高校ＩＡＣから三名が短期交換留学することになり、クラブの財政はまた怪しい雲行きになってきます。使うべきところは使うという考えは変わりませんが、次年度のことを思うと複雑な気持ちになります。

◆ 次回の例会 ◆　平成29年6月22日(木)　「 小田年度最終例会 」　点鐘 18:00　会場　ふな又

親睦事業に関しては、受益者負担を強く押し出したことにより、宴席の費用が高くなったと感じた方もいたと思います。

私は良い所で、おいしい物を食するとそれなりの費用がかかると思っています。親睦委員長も議案を出しにくかったと思いますが、私の意向に沿って色々と趣向を凝らした事業を行ってくれました。

新会員の研修会を例会以外に行いたかったのですが実現には至りませんでした。

やりたいこと、やろうとすることはたくさんありますが、全てをやりきることはとても難しいです。

年度が始まる直前に規定審議会があり、ロータリーの在り方に大きな変化が起き、その点に関してはある意味中途半端だったかも知れません。

ここで私が一年間会長という立場にさせていただいて、抱いてしまった、あくまでも個人的な考えを申し上げます。

私は近い将来には、岩槻 RC は月二回の例会で二回とも夜間の例会を行うクラブになると思っています。現場に出ているプレイング・マネージャーには、昼間の会に出席することはとても大変だからです。新たな会員のターゲットも 30 代、40 代くらいが増えており、その年代の事情に合わせていかなければ会員の増強、出席率の向上という問題に適応できない時期にきていると考えます。また年会費も総額で 24 万円くらいになればロータリークラブにもっと興味をもってくれる人が増えると思います。

クラブの運営費が足りないのなら、事業を絞る必要があります。そのためにも月二回の例会の提案となる訳です。

その時々のクラブと会員にとってベストな形が少しでも活動しやすい形に変化していくことは必要であるし、必然であると思います。

これはあくまでも私の私見ですので聞き流していただけたらと思います。ただ間違って二回目の会長職が巡ってきた場合、その時までにこの考えが変わらなければ必ず推進するので気をつけてください。

ロータリークラブは長い間社会に貢献し続けた歴史のある、存在意義の高い団体であると思います。なぜなら奉仕活動をしているからだと思います。

これからも意義のある活動を続けて行き、地域社会の人たちにさらに認めていただき、我々の活動を見ていた子供たちが将来ロータリークラブで自分も活躍したいと思える姿をみせられるクラブであって欲しいと思います。

私が一年間やり遂げられたのは、本当に皆様のご協力があったからです。心より御礼申し上げ、次年度会長の小林さんにバトンを渡したいと思います。

皆様本当にありがとうございました。

幹事　田中芳明

皆様こんにちは。本年度、幹事を仰せつかっています、田中 芳明です。年度を振り返ってという事で、始めに幹事という役職のお話を頂いたのは２０１５年の冬だと覚えています。まだ小田会長がエレクトを受けるかどうかの時だったと思います。まだ入会して２年と少しの自分が幹事という重要な役割をこなせるかどうか非常に迷い考えましたが、小田エレクトに決定すると私自身の気持ちも高まり、幹事予定者をさせてもらう事になりました。予定者の段階では会長と共に組織図、予算書などを考えさせていただきました。次年度の会費を下げるにあたり、クラブ協議会で色々なご意見を頂きながら認めていただいたことを覚えています。2016 年の 4 月により次年度の地区研修・協議会が始まると改めて「次年度は幹事だ」と考えさせられました。 7 月になり 2016～17 年度がスタートするとクラブ内の皆様に色々とお願いをさせていただきました。様々な例会・ガバナー公式訪問・地区大会・インターシティ・ミーティングなどです。クラブの皆様はお願いすると快く引き受けて下さり、非常に感謝しています。2017 年の 4 月になり次年度の地区研修・協議会の日に幹事という役職がもう少しで終わると強く感じました。2016～17 年度のスタートより今まで毎週何か行事があるため、考えるより体が動いてきましたが、あと 2 か月だと。ロータリークラブで新しいことを幹事という立場で勉強させていただき 1 年間はあっという間でした。会員の皆様には多々、至らない点があったと思いますが、お許し頂きたいと思います。 1 年間ご協力有難うございました。

スマイルＢＯＸより

メンバー（50 音順）

小田光司	菊地　廣	小林利郎	塩田淳司
鈴木　隆	鈴木真樹	関根信行	高橋真理以
田口雅弘	田中芳明	田畑寛樹	津多一幸
出山知宏	中村　正	原田晃博	三浦宣之

✿　たくさんのご芳志ありがとうございました　✿

スマイル報告	
本日のスマイル合計	21,000 円
年間累計額	832,386 円

出席報告				
会員数	出席数	免除者	MU	出席率
26	16		3	73.08%

発 行　支援･広報･学友委員会　委員長 鈴木 隆　副委員長 根岸節子　委員 志水一雄